

さざなみ

社会福祉法人親和会
さざなみ学園
Tel (0853) 43-2252
Fax (0853) 43-2256
e-mail:sazanami@rhythm.ocn.ne.jp

★さざなみ学園 支援課★

アクアス遠足

10月にアクアスへ遠足に行きました！！コロナ禍で思うような行事が出来なかった期間が長く、数年ぶりに全員参加での外出となりました。当日は大型バスを貸し切って児童とスタッフの総勢32名でアクアスへ向かいました。行きのバスでは子どもたちのリクエストで歌を流したり、イントロクイズをしたりと到着前から楽しそうな話し声や歌声が響いていました😊到着すると魚や生き物を夢中で見たり、美味しい食べ物を食べたり、お土産を買ったり…それぞれの楽しみ方で充実した時間を過ごしました♪

アクアスでの素敵な写真たちをご覧ください♡

【支援スタッフ 金山久美香】



ごちそう美味しかったね♡

🚌バスドライブ外出🚌

新型コロナウイルスが5類になり、以前のような生活に戻りつつありますが、数年ぶりのインフルエンザの猛威もあり、引き続き感染対策が欠かせず油断のできない状況が続いています。子どもたちは寒さにも負けず、毎日を元気に過ごしています。

そんな子どもたちの余暇を少しでも楽しんでもらえたら良いなという思いから、私自身マイクロバスの免許を取りました。そして、昨年の終わり頃から月に1~2回程度ですが、マイクロバスに乗ってドライブ外出に出掛けています。バスに乗ると子どもたちは表情が生き生きとしており、「今日はどこに行くの？」と嬉しそうに聞いてくる子や、「1番前に座りたい！」と助手席を取り合う場面もありますが、子ども同士で譲り合ったり、スタッフの声掛けで順番に助手席に座ったりしています。ドライブ中は外を眺めて景色を楽しんだり、バスの中で友だちと話をして嬉そうな様子が見られます。出雲空港や平田方面、三瓶ダムや風の子楽習館など、これからバスで外出していろいろな場所に出かける計画を立てています。楽しい時間が過ごせるように計画をし、安全運転に心掛け子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。

【支援スタッフ 森山晋伍】



生活訓練



現在、支援課では5名の児童が生活訓練に取り組んでいます。卒後の生活に必要な力を付ける為、それぞれが目的をもって頑張っています！！

規則正しい生活ができるよう、自分で時計を見ながら日課に沿って行動する練習をしたり、身の周りの事が自分でできるように掃除や洗濯等に取り組んだりしています。今年度は、『生活用品購入』『衣類購入』として、ドラッグストアやショッピングモールに行き、日用品や衣類等の生活に必要な物品を、決められた予算内で購入する練習をしました。夏休みには『チャレンジクッキング』として、簡単な調理の練習をしました。2か月に1回の理髪は、自分たちで近くの美容室に予約の電話をして一人で理髪に行き、好みの髪型を伝えて切ってもらっています。

学園での経験が、卒後の生活に役立てられると嬉しいです。

【支援スタッフ 成相学】



どれにしようかな？



おうちでクッキング

☆事業所内研修（職員研修）

職員のスキルアップと新たな知識や技術講習、専門知識を深めるために職員研修を実施しました。

ハラスメント研修では、「働きやすい職場づくりのために」というテーマで講義を聞き、助言をいただきました。グループワーク中心の研修でお互いの意見を出し合う中で、ともに働くには共通認識が大切であり、それぞれの受け止め方の違いがあることを理解し、一緒に考えていく姿勢が大事であると学びました。また、タイ焼きゲームのリフレーミングはとても楽しく、「活用することで業務や生活が変わる感じた」「言い換えるだけで相手に与える印象が変わることを実感した」等の感想がありました。

権利擁護研修では、改めて虐待の類型を確認し、障がい者虐待の実態と虐待防止の取り組みについて、スタッフの気持ちに寄り添った講義を聞くことができました。

どちらの研修も相互理解が大切であり、利用児やスタッフ間でのコミュニケーションの大切さを再確認しました。今後も研修を通して振り返りの機会がもてるようにしていきたいと思います。

※救命講習も行っています。

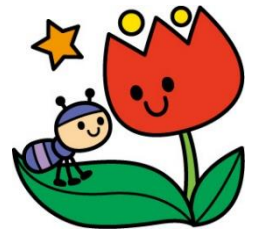
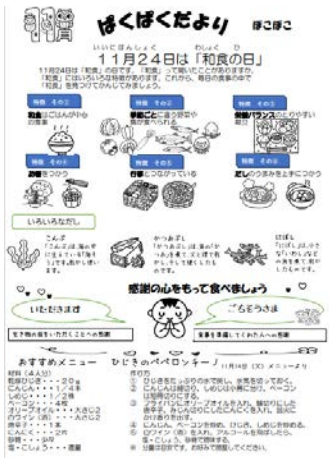
【主任栄養管理スタッフ 桐原佳子】



☆厨房から☆『ぱくぱくだより』

児童発達支援センターぽこぽこでは、さざなみ学園で作った給食を食べています。ご家庭には毎月献立表とおたよりを配布しています。おたよりの内容は、季節に合わせたもの、食材について、おすすめメニューなどを紹介しており、入所児童にも知ってほしい話題でもあるので施設内にも掲示しています。今後も今月はどんな内容か楽しみにしてもらえらるおたよりを作成していきたいと思います。

【副主任栄養管理スタッフ 角田ゆう子】



児童発達支援センターぽこぽこ

避難訓練



さざなみ学園で行われる避難訓練を合同で行っています。毎月行われる火災想定での避難訓練の他、不審者対応訓練、風水害訓練、消火訓練に参加しています。通所児童は基本的に固定曜日の利用となりますので毎月の参加は難しいですし、利用時間以外に訓練が行われた場合には参加することはできません。その場合には利用児がいることを想定して、どのように避難するかを確認しています。学校や保育園等の非常ベルに比べて大きな音がします。大きな音が苦手な児童に対しては安心できるように事前に知らせる、揺れ、大きな音（地震、火災等）があった場合にどのようにふるまうかを伝えるようにしています。安心して訓練に参加できることで、実際に災害が起こった場合でもスタッフや大人の話聞き、行動できるように支援しています。必要な児童には安心できるグッズを用意したり視覚的に伝えるようにしています。

【主任療育スタッフ 日野 望】





修了おめでとう

ぼこぼこ（児童発達支援）は、現在21名の児童が通所しています。年度

途中から利用を開始された方も、ぼこぼこでの過ごしに慣れ、いろいろな場面で力を発揮し、元気いっぱいにご過ごしておられます。

今年度は9名の方が、ぼこぼこを卒業されます。2月26日～3月1日、ぼこぼこおめでとう会を開催し、年長児さんを皆でお祝いしました。記念品を渡したり、『みんなともだち』の歌を、マラカスを振りながら皆で歌い、和気あいあいと楽しみました。

ぼこぼこで色々なことに挑戦し、嬉しかったこと、悔しかったこと、楽しかったこと、たくさんの経験をし、一人一人が大きく大きく成長したこの一年！！来年度も、子ども達一人ひとりに寄り添いながら、さまざまな行事や活動を計画し、楽しんでいけたらと思います。



【主任療育スタッフ 日野 望】

修了記念の
手形アート



寄贈のお知らせ

- ・武田勉様よりもち米をいただきました。
- ・中国電力労働組合出雲支部様よりタオル・雑巾をいただきました。
- ・財団法人島根県職員互助会様よりおせち料理をいただきました。

ありがとうございました。

編集後記

本年も大変お世話になりました。さざなみの紙面をご覧ください。たくさんの方にさざなみ学園、通所の活動等を知っていただく機会をいただきありがとうございます。写真や記事から家庭での話題になればと思います。

広報委員：神門、日野



※掲載しました氏名・写真につきましては、本人・家族に承諾を得ています。

